

令和 6年 7月 17日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 西森一博

## 議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	議員のためのハラスメント防止研修会
研修・視察実施場所	第1委員会室
研修・視察の期間	令和6年7月17日 午後1:30~3:00
研修・視察の成果等	<p>一般社団法人公務員研修協会 代表理事 高嶋直人 氏による「議員のためのハラスメント防止研修」の動画を視聴した。</p> <p>地方議員は特別公務員でもあるとして、公務員のためのハラスメント研修を、議員にアレンジした研修動画となっていた。</p> <p>議員によるパワハラ報道を目にすることもあり、自分でもハラスメントには気をつけて活動しているが、無意識のうちにハラスメントを引き起こしている可能性があるかもしれないため、今回の研修を通じて勉強したいと感じていた。</p> <p>講師の方の説明では公務員と民間とでは環境が違っているとの説明が入っていたが、私の経験からハラスメントも倫理も、民間も公務員も同じだと考えており、公務員だから違うとの説明には疑問を感じてしまった。</p> <p>また、政治倫理条例とは別にハラスメント防止条例を策定する動きがあるとの説明では「議員と職員を縛る」「議員を縛る」などの表現に疑問を感じた。ハラスメント防止条例は賛同するが、誰か</p>

	<p>を縛るために条例を策定するのは反対である。</p> <p>ハラスメントを防止するためにマネジメントの研修などスキルアップは必要だと説明されていた。確かに組織におけるマネジメントは大変重要であり、ハラスメントにも有効であると思われるが、議員におけるマネジメントをどうするかの説明が無かったことが残念である。</p> <p>ハラスメントは倫理観の欠如によるところが多くあるとの認識を持っており、具体的な事例や倫理観を向上するための研修になるのかと思っていたのだが、個人的に期待していた内容ではなかった。</p> <p>しかし、研修を通じてわかったのは、議員の立場で職員と対峙することは、ハラスメントになりうる可能性が高くなることである。</p> <p>職員にお願いする事が多くある立場であるため、仕事の振り分け方、話し方などを自問自答する必要があることがわかった。</p> <p>また、職員に対しては引き続き敬意をもって接して行きたいと感じた。</p>
--	---

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。